

東京国際空港業務継続計画 (A2-BCP) 概要

あらゆる自然災害に対応すべく、空港に必要な機能を定義し、この機能確保を目的として 基本計画 (B-Plan) 及び 機能別対応計画 (S-Plan) を策定。

【機能定義の背景】

- 航空旅客をはじめとした全ての空港利用者の安全・安心の確保
- 救急・救命活動等を必要とする空港周辺住民の支援
- 航空ネットワークの維持

東京国際空港業務継続計画 (A2-BCP)

基本計画 (B-Plan)

- 滞留者対応計画
- 早期復旧計画

機能別対応計画 (S-Plan)

- 電力供給機能喪失時対応計画
- 上下水道機能喪失時対応計画
- 鉄道アクセス機能喪失時対応計画
- 緊急時発着調整対応計画
- 通信機能喪失時対応計画
- 燃料供給機能喪失時対応計画
- 冷暖房機能喪失時対応計画
- 貨物施設復旧計画

資料編

本編

必読編

A2-BCP

東京国際空港 A2-BCP は「必読編」「本編」「資料編」の3部構成

必読編：A2-BCPを有効に機能させるために、全ての構成機関一人一人が理解する必要のある事項を最低限掲載。

本編：基本計画・機能別対応計画ごとに行動目標を設定し、構成機関の役割分担を掲載。

資料編：必読編及び本編に関連する事項、災害対応の参考となる情報、関係機関で共有した方がよい情報を掲載。